登山技術 知識向上へ

個人支援へ会員制度

クライミング、沢登り、自然観察

遭難防止へ実技や講習

県山岳連盟

個人で楽しむ登山者に正しい技術や知識を身に付けてもらうため、県山岳連盟は個人会員制度を始めた。中高年の登山ブームの中、趣味で活動する登山者に対して講習会や情報提供を行うことでレベルアップを図り、事故や遭難の防止につながるのが目的。これまでは山岳会などの団体に所属しなければ会員になれなかった。すでに個人会員の募集を始めており、新年度から本格的に動きだす。

従来は「団体所属」条件

個人会員は、県内外の山で連盟が行うロッククライミングや沢登りなどの講習会や登山教室、自然観察会、勉強会に参加できる。こうした行事を通じて山での事故や遭難を防ぐための知識や技術を身に付ける。

連盟によると、現在の会員は各地区や会社の山岳会、高校の山岳部など25団体で約1200人。定期的に登山の技術や遭難対策の知識を学んでいる会員となるには、団体に所属する必要があった。

近年、全国的に中高年の登山は人気だが、遭難や事故も後を絶たない。県警によると、昨年1年間の県内の遭難は59件、65人で、うち8割を超える53人が40歳以上だった。

遭難や事故は一般の登山者だけに限らない。昨年3月には、みなかみ町の谷川岳・前橋市内の山岳会に所属する50代男性2人が遭難、同5月に遺体が発見された。

59件のうち50件で登山計画書が提出されており、家族や関係者に対して登山コースの連絡がが不十分だったケースも目立った。そのため連盟は、事故や遭難に早く的確に対処する力をつけてもらうよう、個人会員を募ることを検討してきた。

連盟は「登山は気軽にできる良さがある一方で、技術を過信したり、知識がないために大きな事故や遭難につながってしまう」と指摘する。「登山を安全で楽しいものにするため、個人会員に登録してほしい」と呼び掛けている。

問い合わせは、同連盟個人会員委員会の阿部源委員長（☎0277・74・8855）へ。

中高年の登山ブームでにぎわう谷川岳山頂付近＝昨年7月5日

花粉症発症 全国2位

本県は38％ 飛散量もナンバー3

民間気象情報会社調べ

本県の花粉症発症者の割合は全国2位一。民間の気象情報会社ウェザーニューズが「周りの人の何割が花粉症か」と質問した結果、本県は38.04％で全国ナンバー2となった。本県の過去5年間の総花粉飛散量は全国3位（同社調べ）。花粉が多く飛散する地域ほど、花粉症に苦しむ人の割合も高いことが明らかになった。全国平均は32.2％で、1位は静岡県の38.16％、最下位の45位は鹿児島県の21.33％だった。

調査は2月20～23日、全国の男女約5万4千人を対象に行った。周囲に花粉症発症者が何割いるかについて、「1割未満」から「10割」までの選択肢から選んでもらい、結果をまとめた。

北海道はシラカバ花粉で傾向が異なり、沖縄県は花粉の飛散が目立たないため除外した。

その結果、静岡県、本県に次いで3位は山梨県（37・32％）、4位は栃木県（36・91％）と続いた。

地方別では、関東甲信と東海地方が目立った。両地方ともにすべての都県で全国平均を上回ったのに対し、九州地方ではすべての県で全国平均を下回った。

調査結果を同社が調べた過去5年間の総花粉飛散量と比較したところ、花粉の飛散量が多い都道府県ほど、発症者の割合が高い傾向も明らかになった。総花粉飛散量が1位だった岐阜県は発症者の割合で6位（36・68％）だった。

調査では花粉症の人を対象に、対策について質問したところ、1位「マスク」2位「飲み薬」3位「目薬」と続いた。このほか、周囲で花粉症になる人が「増えている」と答えた人が75％に上り、発症者の増加傾向をうかがわせる結果となった。

不審火？車や事務所を焼く

みどりの人材派遣会社

14日午前4時半ごろ、みどり市笠懸町阿左美の人材派遣会社「スギテックス」杉本進社長（69）＝から出火、事務所を隣の外壁の一部を焼いた。また、同事務所に止めてあった乗用車3台のそれぞれの左後輪タイヤと車体側面を焼いた。けが人はいなかった。燃え方が不自然なことから、桐生署は不審火の疑いもあるとみて詳しい出火原因を調べている。

同署によると、事務所と隣接する自宅にいた家族が物音で火災に気付き、119番通報した。

福島で連日の地震

M6.7 邑楽では震度3

14日午後5時8分ごろ、福島県橋葉町で震度5弱の強い地震があった。岩手、宮城、栃木各県で震度4を記録し、北海道から愛知、滋賀までの広い範囲で揺れを観測した。本県でも邑楽で震度3を記録した。気象庁によると、震源地は福島県沖で、震源の深さは約40キロ。マグニチュード（M）は6・7と推定される。津波の心配はない。

13日夜にも福島県沖を震源とする地震があり、宮城、山形、福島各県で震度4を観測したばかり。ただ気象庁は、震源の深さやメカニズムの違いから「直接の関係はないとみられる」と説明した。

14日午後5時53分にも栃葉町で余震とみられる震度1の地震を観測。気象庁は「約1週間、最大震度4程度の揺れは予想すべきこと」と指摘し、余震や雨による土砂災害の可能性があるとして注意を呼び掛けた。

気象庁は今回の地震で揺れの直前に予想震度を知らせる緊急地震速報を出した。震度5弱だった栃葉町では、速報から揺れが到達するまで約3秒の時間があった。

政府は相官邸に情報連絡室を設置した。

県内外地の主な震度は次の通り。

震度3＝邑楽▽震度2＝高崎、桐生▽震度1＝前橋など

時の話題

▽大泉町立図書館は14日、「子ども お楽しみ会」を同館で開き、親子連れを中心に約50人が絵本の読み聞かせやハンドベルの演奏で楽しいひとときを過ごした＝写真。

▽図書館に親しみを持ってもらおうと、子供たちが楽しめるプログラムを企画。読み聞かせグループのメンバーが「ねずみくんのチョッキ」や「おばけのてんぷら」などの絵本を情感たっぷりに紹介した。

▽地元の大泉高文芸部の部員も協力。「三びきのこぶた」の読み聞かせを披露すると、子供たちはじっと絵本を見つめていた。

歓送迎会・お花見会受付中

平日宿泊プラン
（1泊2食付・4名1室）（月曜日～金曜日）
10,650円より（税込）
飲み放題 1200円 お一人様 ～3,150円
富天風呂付客室プランもございます。
お一人様 18,000円
日帰りパック
4名様以上 4,250円（税込）
（入浴・休憩・食事・お酒1本付）
やぶ温泉　政府登録国際観光旅館
ホテルふせじま
☎0277-78-2321㈹
http://www.fusejima.com/

再チャレンジ　編入学という選択
今年度最後の入試 願書受付中
3期
入試日程　願書受付 ～3月25日(木)まで　試験日 3月29日(月)　合格発表 3月30日(火)
四年制大学 編入試験 47人合格
国公立大学 30人　群馬大学 10人　群馬県立女子大学 3人　高崎経済大学 13人他
有名私立大学 17人　同志社大学　法政大学他
キャリアデザイン学科のみ実施
センター試験利用入試も実施します（センター試験利用入試では独自試験は行いません）
新島学園短期大学
Niijima Gakuen Junior College
キャリアデザイン学科・コミュニティ子ども学科
〒370-0068 高崎市昭和町53 URL http://www.niitan.jp/
TEL.027-326-1155／FAX.027-324-1444

上毛新聞社　始めよう自宅でネット対局!!
簡単操作で安心　マナー重視　24時間365日対局OK
雷神囲碁サロン
www.pandanet.co.jp/a/jomo/
0120-17-1536
0570-01-1536

駅から徒歩30秒　高崎駅西口　アップルチケット
http://apple-t.1.r06.com
商品券・新幹線 買取と販売　各種株主優待券高価お買取
新幹線回数券～95％　百貨店・ギフト券・商品券類94％
旅行券～93％、ビール券（大）660円、テレカ50"360円、携帯プリカ～87％、クオ92％、図書90％、切手～75％、印紙～94％、コンサートチケット他
格安きっぷ自販機　新幹線・JR乗車券を24時間格安販売　とっても便利と好評です!!
使わない・壊れたデジタルカメラ　金・プラチナ高く買取
高崎市八島町46-7 ☎027-386-8811 営業時間 AM10:00～PM7:00
本広告掌載で買取金額1％UPいたします

「人生は歌とともに」初代コロムビア・ローズ物語
編・著者　桑原高良
半世紀を経て
初代コロムビア・ローズ
人生に迫る書
「戦後の歌謡界に新風を吹き込んだ歌手、初代コロムビア ローズ。1951（昭和26）年9月28日、前橋市の群馬会館ホールで、上毛新聞社主催「コロムビア全国歌謡コンクール群馬県大会」が開かれた。そこで桐生市の斎藤マツ江さんが優勝した。歌は抜群にうまかった。全国の新聞社から推薦された45人が日本一を競い、斎藤さんが見事第1位に輝いた。優勝者にはプロデビューが約束されていて、覆面歌手、芸名「コロムビア ローズ」が誕生した。その後、約10年の芸能生活で数多くのヒット曲を生み出したものの、突然引退する。本書ではコロムビア ローズの誕生、活躍、引退後の生活に焦点を当て、歌手の足跡をたどった。
四六判 並製本 本文152ページ　定価1,000円（本体953+税）
ISBN 978-4-86352-017-2
＊お求めは書店または上毛新聞取り扱い新聞販売店まで
好評発売中

この印刷物の文章・写真等の著作権は上毛新聞社が保持しています。無断転載、複製及び頒布は禁止します。